



区民要求実現に全力投球

六月十二日から第二回定例区議会が開かれました。風見区議会議員は、六月十二日の本会議で、七名の日本共産党区議団を代表して、区長、教育委員長、教育長、議長に質問しました。以下、質問の要旨をお知らせします。



本会議で質問する風見区議 = 6月12日

区民本位の財政運営について

区民は「港区はお金がない」からと施策の削減をガマンし続けてきた。区民は切り詰められるだけ切り

まちづくり基本方針の作成について

定住性の高い公的住宅が

本会議で質問する風見区議 = 6月12日
 詰め、ギリギリの生活を余儀なくされている。区民がこれほど大変な事態なのに、大企業中心の再開発の補助金は二・三億円。大手不動産の超高級マンション建設への補助金は一六億円もつぎ込んでいる。ムダづかいをやめ、積立金を活用し、地方自治体の目的である「住民の福祉の増進」にこそ使う、こういう予算編成、財政運営を行うべき。

確保されるまちづくり、住環境等に配慮したまちづくり等、真の住民参加による「まちづくり基本方針」を作成すべき。

介護保険について

被保険者の保険料がこれ以上増えないよう、国の負担割合を増やすよう求めるべき。国に対して、ホームヘルプサービス利用料の三〇％への軽減を二〇〇三年度以降も継続するよう求めるべき。また、港区独自の軽減策は継続させるべき。

介護保険料 利用料の軽減について

二〇〇三年度以降も保険料・利用料の軽減策を継続させること。軽減対象要件である預金三〇〇万円の限度額をなくすこと。二人世帯の場合は六〇〇万円に早急に改善すべき。老齢福祉年金受給者にも対象を拡大すること。第三段階の住民税非課税者にも対象を拡大すること。収

耐震補強工事について

耐震診断結果に基づき、危険度の高い施設から順次耐震補強工事を実施する、補強工事の全体計画を立てるべき。

中小企業支援策について

江戸川区では、保証協会の保証が得られなかったり、減額された企業に区が保証して支援している。港区も同様の融資を実行すべき。港区としても、直に中小企業へ貸し付ける制度、無利子融資などを検討すべき。削減したプレミアム商品券事業への補助金五〇〇万円を即刻もとにもどすべき。区民の生活基盤を破壊することになるような差し押さえを安易に行わないよう東京都に申し入れるべき。金融機関に対して、不当で強引な差し押さえをしないよう申入れるべき。

学校五日制に伴う児童館の対応について

土曜日、行き場のない子ども達を一年間放置することとは、児童福祉法や児童憲章からも大問題。早急に体制を取り、計画を前倒しすべき。

学校選択希望制について

区民や現場の意見も聞かず強引に押しつけるやり方はやめ、四月実施は白紙にもどすべき。

普通教室等へのエアコン設置について

各学校とも、「子ども達に涼しい環境の中で授業を受けさせたい」といっている。可及的速やかに、すべての教室にエアコンを設置すべき。すでに設置されている冷房機器についても、かなり古く効き目が悪い、除湿機能がない、機械音が大きく先生の声も聞こえないなどの状況がある。すでに設置されている各学校の

施設改善について

点検を行い、早急に入れ替えるべき。全体的に老朽化がすすんでいることをはじめ、補修・改修すべきところが多々ある。学校まかせにせず、施設課や教育委員会の施設係が、すべての学校を調査し、改修・改善すべき。

その他

- 港区基本構想
 - 環状二号线計画
 - 区有施設の保全計画
 - 画システムをつくること
 - 固定資産税の軽減
 - 青山墓地内の区道の交通規制
 - 三〇人学級の実施
 - 学校予算の平成七年度の水準まで復活させること
 - 学校図書館の充実
- 等について質問しました。

青山墓地内の桜を守るため区道の交通規制を

風見区議は六月十二日の代表質問で、青山墓地内の区道の交通規制について質



問しました。この問題は、現在取り組んでいる「区民アンケート」でも大多数の人が交通規制を求めています。

青山墓地は都内有数の桜の名所でもあります。東西に通ずる区道は九一年度、九二年度に整備し、明るくなられたことから、散歩する人、ジョギングする人も増えていますが、同時に車の通行も多く、排ガスによる樹木への影響が心配されます。

都民、区民の憩いの場である青山墓地内の桜並木を守るため、「当面、土・日の交通規制を行うよう、関係機関に強力に要請」するよう要求しました。区長は「交通規制については、関係機関に働きかけていく」と答弁しました。

超高層ビルが林立する街づくりを許さない
日本共産党衆院東京一区 自政対策委員長 **佐藤 ふみのり**

都市再生特別措置法に基づいて、港区内では環状三号线新橋周辺・赤坂・



いまある規制をなくし、大企業の超高層ビルが林立する街をつくろうというものです。また、これにあわせ東京都がアクセス条例を改悪しました。私は、住環境を守り、だれもが安心して住み続けられる都心区めざし、がんばる決意です。

青山・高陵・高松・三田中学校のPTA会長連名で提出 普通教室へのクーラー設置を求める請願が採択

区民世論に押され、他会派も賛成

青山・高陵・高松・三田中学校のPTA会長の連名で提出された「普通教室へのクーラー設置に関する請願」が、六月十八日の区民文教委員会で採択され、二十一日の本会議で全会一致で採択されました。

ここ数年、夏場の暑さは異常です。党区議団は、これまでも機会あるごとに、児童・生徒が勉強に集中できる環境を整えるために、すべての普通教室に早急にエアコンを設置するよう求めてきました。教育委員会は、「健康上の理由」などをあげ設置には依然として消極的です。

請願は「教室内が高温多湿のむし風呂状態と化す」と、その深刻さを訴えています。

同趣旨の請願は、昨年九月に都教職員組合港支部から提出されていましたが、九月、十一月議会の区民文教委員会で多数で「継続」。今年三月議会で、党区議団は「採択」を主張したのに対し、自民党、区民クラブ、公明党、各会派が「継続」を主張し、採択されませんでした。

今回、PTAのみならず、請願をだされたことが、議会を大きく動かし、PTA会長連名の「請願」と、都教組港支部の「請願」がいずれも全会一致で採択されました。

党区議団はみなさんと力を合わせ、早期にすべての教室にエアコンが設置されるよう引き続きがんばります。

党区議団の委員会所属がわかりました

常任委員会		特別委員会	
総務	えみ子	自治権・地方分権対策	風見利男
沖島	利明	いのくま 正一	交通・環境等対策
北村	福社	星野 喬	防衛庁跡地等調査
保田	五郎	熊田 ちづ子	熊田 五郎
藤田	五郎	北村 利明	
風見	利男		
建設	いのくま 正一		
いのくま	正一		
熊田	ちづ子		
星野	喬		
議会運営	いのくま 正一		
いのくま	正一		
風見	利男		

() は委員長、() は副委員長

区議会を傍聴して

私たちの請願(仮称)「TTS白金六丁目プロジェクト新築工事」見直しを求める請願」が建設委員会において満場一致で採択されました。

ほっとした安堵感を感じながら、この場で崖の危険性を新たに認識しなおしました。各議員の方々の質問に対して、行政側の答弁という形で行われましたが、私たちが心配・懸念していることが次々に質問されるたび、不明瞭な答弁に終始し、行政の怠慢を思い知らされる場面もありました。

こういう場では議員の方、一人一人の姿勢が良く見えてきます。入念に下調べをされて議場に臨まれていたり、区民の立場にたった上で港区全体の問題として捉えられていたり・など。

あの席にいと、選挙における一票の重さを痛感させられました。

(白金六丁目の方から党区議団に寄せられた傍聴記です。)

